

資料 1

兵庫県透析医会 会員施設 責任者各位

(診療所様用)

透析医療の病診連携に関する調査について

謹啓 初冬の候、いよいよご壮健のこととお喜び申し上げます。

近年維持透析患者の疾病の多様化、高齢化、長期透析患者数の増加に伴い合併症の治療や介護に難渋することが多くなっています。2006年当医会にて病診連携委員会が発足し、病診連携のアンケートが行われました。2012年には「施設別 慢性透析患者合併症受け入れ可能先」リストが完成しています。その後約10年が経過し、情報が古くなっている事が考慮されます。そのため当医会の医療経営委員会では兵庫県内における維持透析患者の合併症治療や介護に関する病診連携の現状を的確に把握するために再調査を行うことにいたしました。ご多用中大変恐縮ではございますがアンケート調査にご協力の程よろしくお願ひいたします。

敬具

2022年12月吉日

兵庫県透析医会

会長 石井 洋治

兵庫県透析医会医療経営委員会

委員長 濱田 信一

委員一同

【アンケート質問】

- I) 貴施設名 ()
- II) 貴施設の診療科
 - ・該当する科に○印をお付けください(複数回答も可です)
 - a) 内科 b) 外科 c) 泌尿器科 d) その他 ()
- III) 別紙(回答用紙)

※治療や入院を依頼する病院名をご記入下さい。 (複数病院記入可)

また項目以外で希望する疾病治療等がございましたら、回答用紙の下の欄へご記入ください

※アンケート質問用紙と回答用紙は2023年1月31日までに

兵庫県透析医会宛てに(同封の返信用封筒をご使用してください)
郵送お願いいたします。

診療所様用回答用紙

貴施設名()

疾病治療等を依頼している病院名のご記入をお願いします

依頼(受け入れ)先の病院名 ※複数可

その他コメント

①シャント作成		
②シャントラブル対応		
③2次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺摘出術(インターベンションも含む)		
④手根管症候群に対する外科治療		
⑤④以外の透析アミロイドーシスに対する外科的・整形外科的療法		
⑥心疾患合併症の治療 (PCI・CABG・カテーテルアブレーション・ICD・TAVI・BAV等)		
⑦脳血管障害(出血・梗塞等)に対する治療 (手術も含む)		
⑧閉塞性動脈硬化症に対する治療 (PTA・ステント留置・バイパス術等)		
⑨悪性腫瘍に対する外科的治療		
⑩悪性腫瘍に対する外科的治療		
⑪入院が必要な精神科疾患者		
⑫排膿中の結核患者の治療		
⑬消化管出血の治療		
⑭婦人科疾患者の治療		
⑮リハビリが必要な患者		
⑯HIV透析患者		
①～⑯以外で希望する治療等がございましたら ご記入ください		

ご協力ありがとうございました

透析医療の病診連携に関する調査について

謹啓 初冬の候、いよいよご壮健のこととお喜び申し上げます。

近年維持透析患者の疾病の多様化、高齢化、長期透析患者数の増加に伴い合併症の治療や介護に難渋することが多くなっています。2006年当医会にて病診連携委員会が発足し、病診連携のアンケートが行われました。2012年には「施設別 慢性透析患者合併症受け入れ可能先」リストが完成しています。その後約10年が経過し、情報が古くなっている事が考慮されます。そのため当医会の医療経営委員会では兵庫県内における維持透析患者の合併症治療や介護に関する病診連携の現状を的確に把握するために再調査を行うことにいたしました。ご多用中大変恐縮ではございますがアンケート調査にご協力の程よろしくお願ひいたします。

敬具
2022年12月吉日

兵庫県透析医会
会長 石井 洋治
兵庫県透析医会医療経営委員会
委員長 濱田 信一
委員一同

※別紙回答用紙の適応欄に○をご記入ください(1項目に複数記入可)。

※表の項目以外で、治療可能な疾患がございましたら 回答用紙の下欄へご記入ください。

※回答用紙は2023年1月31日までに兵庫県透析医会 宛てに
(同封の返信用封筒をご使用してください)郵送をお願いいたします。

病院様用回答用紙

貴施設名()

)

下記の表の適応欄に○印をご記入ください。
「他施設からの依頼に対応可」の項目で「積極的な対応が可能」であれば○印の代わりに◎印をご記入下さい。

(◎印を記入された方で、兵庫県透析医会内での公表を希望されない方はその旨ご記入下さい。

2022年以前 の受け入れ	他施設からの 依頼に対応可	今後の適応	
		受け入れの条件 具体的な受診方法	その他コメント
①シャント作成			
②シャントトラブル対応			
③2次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺摘出手術(インターベンションも含む)			
④手根管症候群に対する外科治療			
⑤④以外の透析アミロイドーシスに対する外科的・整形外科的療法			
⑥心疾患合併症の治療(PCI・CABG・カテーテルアフレーション・ICD・TAVI・BAV等)			
⑦脳血管障害(出血・梗塞等)に対する治療(手術も含む)			
⑧閉塞性動脈硬化症に対する治療(PTA・ステント留置・バイパス術等)			
⑨悪性腫瘍に対する外科的治療			
⑩入院が必要な神経内科疾患患者の受け入れ			
⑪入院の必要な精神症状・認知症患者の受け入れ			
⑫通院が出来なくなった患者の長期入院の受け入れ			
⑬排菌中の結核患者の治療			
⑭消化管出血の治療			
⑮婦人科疾患患者の受け入れ			
⑯リハビリが必要な患者の受け入れ			
⑰HIV透析患者の治療			
⑱HIV透析患者の受け入れ			
①～⑯以外で治療可能な疾患がございましたらご記入ください			

ご協力ありがとうございました